

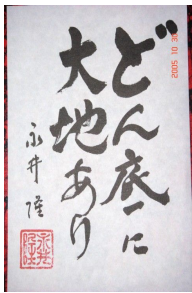
## 合併一周年 『平和を』の都市宣言

十一月一日 早いもので雲南市合併一周年を迎えました。三日には三刀屋町アスパルで 記念式典が行われ、その場で 雲南市の『平和宣言』が発表されます。

永井隆博士の出身地として宣言の冒頭に『平和を』を付し永井博士の意志を引き継いでいこうという特色あるものとなりました。宣言文の要旨は

雲南市は世界に平和を訴え続けられた永井博士の有縁の地です。永井博士の精神に基づき 人権尊重・平和教育・核兵器の廃絶 の三項目を宣言。市民 心を一つにして世界平和に努力することを誓います。

日中・日韓はじめ 国際情勢厳しい中ですが、『如己愛人』の精神で市民一体となつて努力していきたいものです。



直書 永井博士の筆



高石とともやシヨー。昭和60年代受大が「フオク」も「ブル」も「生」も日本文化だ！

## 日本卵かけご飯シンポジウム 大盛況 大反響！

十月二十八日から三日間開催された『日本たまごかけご飯シンポ』が吉田町生涯学習交流館で開催されました。たかが『たまごかけご飯』されど『たまごかけご飯』です。たまごかけご飯についての思い出を作文で募集したところ八百通を超える応募があったそうです。作文の他 卵かけご飯レシピが紹介されました。多くのマスコミに紹介され、主催した『吉田ふるさと村』には卵かけ専用醤油「おたまはん」の注文が全国から殺到しています。カマドで焚いた熱いご飯に新鮮な卵をのせて【おたまはん】をぶっかけて食べるご飯は最高！でした。卵かけご飯は郷愁と食欲をそそのかすのでしょうか・・・。

## NOSA I出雲広域 十七年度共済額 一千八百万円

平成十七年産水稻共済金額が決定しました。田植え時期に水不足から田植えが出来ない圃場があるなど干ばつが心配されました。その後一転 降雨が続きました。台風十四号の襲来で倒伏する圃場もあり風水害と干ばつ後遺症が心配でしたが 全体として作況指数一〇二と豊作となり、被害も平年並み。作況指数一〇二はホント？ というご意見がありました。地域により格差も。雲南地区の共済額で千三百万円弱。昨年は共済金二億五千万円と多額でしたので、昨年がいかに大変な年であったか分かかります。共済金は十二月中旬頃支払われる予定です。天候不順な年が続きますが農業共済は無くてはならない制度です。水稲はもちろん 果樹共済 園芸施設共済 農機具損害共済、又建物共済についても「まさか・・・」に備えてご理解のうえご加入頂きたいと思えます。

## 澤村籐十郎丈と 出雲阿国

「吉田村は歌舞伎のルーツです」と熱く語るたのは有名歌舞伎役者『澤村籐十郎丈』です。田部二十四代のお墓参りに訪れた籐十郎丈は昭和六十二年松江郷祭で「出雲阿国」を舞われています。「出雲阿国」への思い入れも一人で「阿国さんをもっと大切にしないで・・・と何度も。」「有吉佐和子の小説に・・・」と言ったところ「有吉先生です！。」とピシヤリ。『吉田の町は阿国さんの気を感じる。風がいい・・・』籐十郎丈はその時、ご病気のりハビリ中でしたが自力でお墓参りをされました。一日も早いご回復を祈ります。お元氣な舞台を是非見せて戴きたいと思えます。



田部家訪問の籐十郎丈

お陰様で10号を発行することが出来ました。今後ともよろしくお願いいたします。